

教員の公募について

このたび筑波大学数理物質系物理学域では、本学「研究大学強化促進事業」に基づき、下記の要領により教員を公募いたします。つきましては奮ってご応募下さい。また、関係方面にご周知いただき適任者の推薦についてよろしくお取りはからいくださるようお願い申し上げます。

1. 公募人員

国際テニュアトラック教員 助教 1 名

2. 専門分野・仕事の内容

素粒子物理学実験分野。

欧州原子核研究機構（CERN 研究所）における陽子陽子衝突型加速器 LHC を用いた素粒子実験 ATLAS に参加し、物理解析、内部飛跡検出器の運転、将来に向けた内部飛跡検出器の増強を主導的に行う。

任期中の2年以上、可能な限り長期間を CERN 研究所に滞在し、本学のメンター教員と海外のメンター教員との連携のもとに国際共同研究を行う。

3. 所属・担当

数理物質系物理学域に所属し研究を行うと共に、理工学群物理学類と数理物質科学研究科物理学専攻の教育を担当する。CERN 研究所での宇宙史拠点実習に参加する大学院生（博士前期・後期課程）の指導、学群学生の卒業研究の指導など。

4. 採用時期

採用決定後できるだけ早い時期

5. 任期

テニュアトラック期間（平成 30 年 3 月 31 日まで）。テニュアトラック期間の最終年度にテニュア獲得の審査を行う。合格となった場合には、平成 30 年 4 月 1 日より本学のテニュア付き職（助教）に採用される。一流の学術雑誌に国際共著論文を發表することがテニュア獲得条件のひとつとなる。

6. 雇用条件

・「研究大学強化促進事業」のもとで年棒制職員として雇用し、俸給は本学規定に従う。

7. 応募資格

・博士の学位を有すること。

8. 応募必要書類（日本語または英語：書式は任意）

- ・履歴書（写真貼付）
- ・業績リスト（研究業績、教育における業績）
- ・主要論文 5 編の別刷またはコピー（各 1 部）
- ・これまでの競争的資金の獲得状況

- ・これまでの研究概要
- ・今後の研究計画ならびに教育に関する抱負
- ・推薦書または意見書 2通

なお、応募書類は原則として返却いたしません。

9. 応募期限

平成 26 年 2 月 21 日（金）（必着）

10. 応募方法

封筒に「素粒子実験テニュアトラック助教 応募書類在中」と朱書きし、簡易書留郵便で送付してください。

推薦書（意見書）は応募書類に同封するか、あるいは推薦者から直接以下の送付先に送付するようにしてください。後者の場合、「〇〇氏推薦書（意見書）在中」と封筒に表書きしてください。

11. 送付先

〒305-8571 茨城県つくば市天王台 1-1-1 筑波大学 数理物質系 物理学域
物理学域長 大塚洋一

電話:029-853-4217

Fax: 029-853-6618

Email: otsuka.yoichi.fp@u.tsukuba.ac.jp

12. 問い合わせ先

〒305-8571 茨城県つくば市天王台 1-1-1 筑波大学 数理物質系 物理学域
受川史彦

電話:029-853-4256

Fax: 029-853-4491

Email: ukegawa@hep.px.tsukuba.ac.jp